

1. 件名：特定原子力施設監視・評価検討会（第104回）に係る面談

2. 日時：令和4年11月29日（火）10:00～11:50

3. 場所：原子力規制庁18階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

竹内室長、大辻室長補佐、石井係長、高橋係員

澁谷企画調査官、正岡企画調査官、塩唐松審査係長（テレビ会議システムによる出席）

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

プロジェクトマネジメント室 4名（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力発電所 8名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 原子力規制庁は、東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」）という。）から、次回（第104回）特定原子力施設監視・評価検討会（以下「検討会」という。）の議題に関し、資料に基づき以下の説明を受け、内容についての確認を行った。
 - 東京電力福島第一原子力発電所の中期的リスクの低減目標マップの進捗状況
 - ✓ 2号機 PCV 内部調査・試験的取り出し作業の準備状況
 - 3月16日地震発生後の福島第一原子力発電所の状況について（建屋解析に関するコメント回答）
- 原子力規制庁は上記の内容を確認するとともに、以下のとおりにコメントを行った。

【東京電力福島第一原子力発電所の中期的リスクの低減目標マップの進捗状況】

 - 各目標への進捗を示す際には、その進捗によって生じる廃炉作業への影響、また各目標に対する今後の対応方針について整理し、資料を作成の上で示すこと。
- 東京電力から、コメントについて検討の上、検討会に向けて対応が必要なものについては、適切に対応する旨回答があった。

6. 資料

- 2号機 PCV 内部調査・試験的取り出し作業の準備状況
- 多核種除去設備等処理水希釈放出設備及び関連施設等の設置工事の進捗状況について
- 3月16日地震発生後の福島第一原子力発電所の状況について（建屋解析に関するコメント回答）